

令和7年度学校経営方針

魚沼市立宇賀地小学校

1 学校経営の基本方針

「地域に支えられ、地域と共に歩む学校」を基盤とし、保護者・地域の期待を尊重します。児童が主体的に考え、判断し、行動できる教育活動を授業や行事に組み込み、問題解決型の学習を重視します。対話・協働を通じて思考力を深め、振り返り活動を充実させます。また、地域と協働し、教育活動の評価・改善を行います。

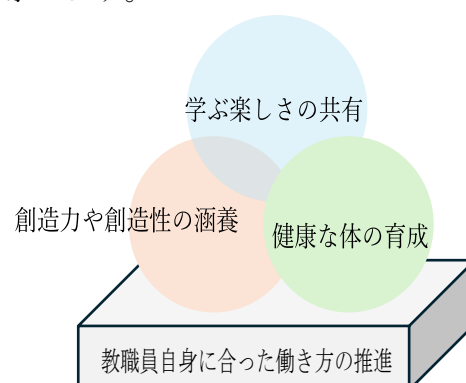
キーワード：「思いやりの心・協力・地域」

2 教育目標 『自ら考え 進んで体をきたえ 思いやりのある子』

児童に考える機会を提供し、導き出した行動を支援します。学年に応じて相手の気持ちを考える機会を設け、考えたことを行動に移せるよう指導します。

3 基本方針

- 学ぶ楽しさの共有
- 想像力・創造性の涵養
- 健康な体の育成
- 教職員の働き方改革



4 教育目標を実現する具体的方針

(1) 学ぶ楽しさの共有

知識・技能の確実な習得を図り、主体的な学習態度を育成。家庭と連携し、タブレットPCを活用した学習を充実させる。

具体策：

- 少人数指導・補習教室の活用
- 問題解決学習を取り入れ、思考力・判断力を育成
- 言語活動の充実と学習習慣の確立
- 探究的な学習やキャリア教育の推進
- 障害の有無にかかわらず合理的配慮を行う

(2) 想像力・創造性の涵養

相手を思いやる想像力と、新しい価値を生み出す創造力を育む。

具体策：

- 道徳科を中心とした道徳教育の充実
- 異年齢交流や地域活動の推進
- 表現活動の充実
- いじめ防止・人権教育の推進

(3) 健康な体の育成

生涯にわたり健康であるための意識を育成。

具体策：

- 体力向上を目的とした運動の充実
- 食育の推進
- 安全指導の強化
- 心身の健康管理の指導

(4) 教職員の働き方改革

教職員が効率的に働ける環境を整備し、教育の質向上を目指す。

具体策：

- 教職員間の連携強化
- 子どもと向き合う時間の確保
- 自分に合った働き方の実践

5 特色ある学校づくり

地域資源を活用し、実社会と結びついた教育活動を展開。

具体策：

- 地域・民間との協働による教育活動
- 学校情報の積極的発信と保護者との連携
- 時間管理の意識定着

6 目指す学校像と教師像

学校像： 信頼される学校

教師像：

1. 子どもの成長を第一に考える教師
 2. 子どもの手本となる教師
 3. 互いに協力し合い、認め合い、高め合う同僚性の意識が高い教師
- 「いつでも、どこでも、何でも話せる職場風土の醸成」を目指します。